

平成23 年度（ 22 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 23 年 5 月 10 日

1 事務事業 の 現状 (DOC)	事務事業名 No. 540801 し尿汲取り清掃事業		主管課名 環境課										
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境		課長名 光岡 秀次								
		施策	環境と人にやさしいまち		主管係名 生活美化係								
		基本事業	下水道などへの接続による水洗化の促進										
	(1)事業の概要												
	・し尿の汲取り及び運搬業務を民間業者に委託し、収集したし尿を「砂川衛生プラント」にて適正に処理する。月1回計画的に収集を行う「定額制」と溜まったら汲取る「従量制」の二方式で行っている。 (22年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)			(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9) <table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>定額制し尿汲取り世帯数</td> <td>世帯</td> </tr> <tr> <td>従量制し尿汲取り件数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	定額制し尿汲取り世帯数	世帯	従量制し尿汲取り件数	件	その指標	
	名 称	単 位											
	定額制し尿汲取り世帯数	世帯											
	従量制し尿汲取り件数	件											
	その指標												
23年度計画	前年と同様 変更あり	変更内容											
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)			(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)										
し尿汲取りが必要な世帯(定額制) し尿汲取りが必要な個人・世帯・事業所(従量制)			<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>し尿汲取りが必要な世帯数(定額制)</td> <td>世帯</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	し尿汲取りが必要な世帯数(定額制)	世帯	その指標				
名 称	単 位												
し尿汲取りが必要な世帯数(定額制)	世帯												
その指標													
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)			(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)										
し尿汲取りの適正な処理により、住民の生活環境の保全を図る			<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>し尿汲取りを行った世帯数/し尿汲取りが必要な世帯数</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td>し尿汲取りが必要な事業所等数</td> <td>件</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	し尿汲取りを行った世帯数/し尿汲取りが必要な世帯数	%	し尿汲取りが必要な事業所等数	件	その指標		
名 称	単 位												
し尿汲取りを行った世帯数/し尿汲取りが必要な世帯数	%												
し尿汲取りが必要な事業所等数	件												
その指標													
(4)結果(上位基本事業の意図：基本事業にどのように貢献するか)			(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)										
し尿汲取りを適正に処理してもらう。			<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <th>名 称</th> <th>単 位</th> </tr> <tr> <td>河川水質調査適合率</td> <td>%</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">その指標</td> </tr> </table>		名 称	単 位	河川水質調査適合率	%	その指標				
名 称	単 位												
河川水質調査適合率	%												
その指標													
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標													
指標	年度	単位	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値					
(5)の活動指標		世帯	204	185	180	170	155	150					
		件	406	345	330	320	300	290					
(6)の対象指標		世帯	204	185	180	170	155	150					
(7)の成果指標		%	100	100	100	100	100	100					
		件	406	345	330	320	300	290					
(8)の結果の成果指標		%	88	81	81	81	81	81					
(10)予算費目		会計	01 一般会計			款	04	項	02	目	02		
(11)コスト		年度	21年度実績値	22年度実績値	23年度計画値	24年度目標値	25年度目標値	26年度目標値					
事業費(決算又は予算額)		単位	5,697	5,646	7,172	6,812	6,812	6,812					
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0					
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0					
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0					
	その他	千円	3,967	4,249	4,982	4,600	4,600	4,600					
	一般財源	千円	1,730	1,397	2,190	2,212	2,212	2,212					
人件費B		千円	400	369	369	369	369	369					
正職員従事時間×人数		時間×人	50×2	50×2	50×2	50×2	50×2	50×2					
正職員以外の人件費		千円	0	0	0	0	0	0					
その他費用C		千円	0	0	0	0	0	0					
トータルコストA+B+C		千円	6,097	6,015	7,541	7,181	7,181	7,181					
単位あたりコスト(トータルコスト/(6)の対象指標)		千円/世帯	30	33	42	42	46	48					
		千円/											
		千円/											

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名 No. 540801 し尿汲取り清掃事業	(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？  ・下水道の普及により、し尿汲取り業務が激減する中、汲取り委託業者の業務補償（合特法対策）をどのような形で対応していくかが大きな課題である。
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ し尿汲取り自体昭和37年、現在体制昭和48年から	
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？  廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく自治体の固有事務	
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している → し尿汲取り世帯の減少	

3 評価（SEE）	目的妥当性	(1)この事務事業は法定事務ですか、それとも、自治（任意）事務ですか？また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定事務 →	根拠法令	法定事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する	
		自治(任意)事務 →	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃掃法）		
	(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	結びつく →	理由	この事務を行う根拠又は理由	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。	
	(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	できる → 拡大 → できない → 縮小 →	内容			
	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充(意図の段階は正しいか)又は絞込み)はできませんか？	できる → 追加 → できない → 拡充 → 絞込み →	内容			
	有効性	(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい → 多少影響がある → 影響はない →	理由又は内容		
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる → できない →	理由又は内容		汲取りが必要な世帯すべてに対し、汲取りを行っているため。
		(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しますか？	ある → 庁内事業 → ない → 庁外事業 →	類似事業名	類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
	効率性	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？(仕様や工法の変更、住民の協力など)	ある → ない →	内容		
		(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？(従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？)	ある → ない →	内容		
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？	ある → 現状で適正 → ない → 検討が必要 → 受益者がいない	内容		定額制の汲取り手数料は20年以上改正されていないため、検討が必要。	

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	・下水道の整備等にもなう一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法（合特法）により、し尿及び浄化槽汚泥の収集運搬業者について、下水道の普及に伴う著しい影響を緩和し、併せて経営の近代化及び規模の適正化を図るよう指導を行い、その業務の安定を保持するとともに廃棄物の適正処理を推進していく。					